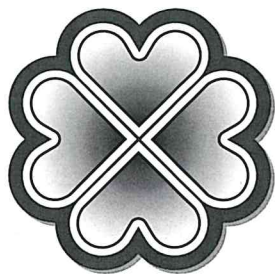


# 日本レディースバドミントン連盟だより

Vol.5



J.L.B.A.



第 23 回全日本レディースバドミントン選手権大会  
2005 年 7 月 28 ~ 31 日 アクシオン福岡



# 一つの夢の実現



理事長 村井広美

平成18年度が始動いたしました。本年度一番の喜びは、何といたっても全日本レディースバドミントン競技大会（個人戦）のスタートでしょう。平成6年に、21回を迎えた西日本大会と平行して立ち上げられた東日本大会も早や12年の歴史を刻み、本年度めでたく東西統一大会としての個人戦全国大会のスタートとなりました。財団法人日本バドミントン協会より第1種大会として承認を得、助成金も支出されます。これにより、本連盟は団体戦（都道府県対抗・クラブ対抗）、個人戦と合わせて二つの第1種大会を持つ連盟として、形の上でも他連盟と同等の団体とし

て自信を持って活動をして行くことが出来ることになりました。これは一つの夢の実現で、こんなにうれしいことはありません。ご理解いただいた日バ関係の各位、ご協賛いただく企業、何度も審議を重ね、実現に漕ぎつけていただいた役員の皆様、心よりお礼を申し上げます。個人戦第1回大会は、大阪府連盟の主管により、発祥の地とも言える東大阪市で開催いたしますことになりました。未来に向かって意義ある大会として成長、定着できるよう、連盟員一人一人の自覚を持った理解・協力と、関係各位のあたたかいご支援を切にお願いいたします。

折りしも今年は冬季オリンピックピットクイヤーでした。ご存知のとおり、荒川静香選手の女子フィギュアスケートの素晴らしい金メダルを除いて、日本選手団の成績は振るいませんでした。何か原因があるのか、あるとすればそれは何なのか。同じスポーツに連なる者としても、まことに残念であり、心が痛みます。しかし傍観者としてあれこれ批評するのではなく、私はむしろ当事者としての認識で考えていきたいと思います。私達の連盟の運営においても、選手の育成においても、同じ問題として捉える必要があると思うのです。過去の実績のみにこだわるのではなく、新しいものを理解し受け入れて行く、その上で進化した方法を自分の方法として実現させる。ここに新しい発展が得られるのではないでしょう。選手においても、運営をする側においても、世代交代も含め、如何に変化を遂げて行くか。変わることによって変えられるものもあることを実感するこのころです。

本年から、日本レディースバドミントン連盟の規約から既婚者という言葉が削除されました。年齢の枠も外れました。当然といえば当然のことながら、女性を個の意識ある人間として捉え、制約から解き放つたのです。これも一つの意義ある変化です。よく言われているように、女性の社会進出、女性スポーツに対する家族を始め社会的認知度もアップしました。科学的なトレーニング方法やサポートの進化もあります。これによって女性は無限に生涯スポーツを楽しむことができるに違いありません。それをよりよくサポートして行くことが、私達の使命であり、誇りとするところです。日本レディースバドミントン連盟が、より確実な歩みが続けられるよう、連盟全体で考え、行動して行きましょう。







クラブ対抗戦 優勝 栃の葉レディース



都道府県対抗戦 優勝 大阪府

# 第23回全日本レディースバドミントン選手権大会

## 選手権大会

福岡県レディースバドミントン連盟

理事長 小川 末子

東風吹かば匂いおこせよ梅の花、と菅原道真の歌で知られる太宰府天満宮、博多山笠の勇壮な追い山笠などを持つ、九州の玄関口福岡の地で、昨年7月28日〜31日の四日間、全日本レディースバドミントン選手権大会を、開催いたしました。二会場のアクシオン福岡・福岡市民体育館で、九チーム八五六名の選手を迎えて、盛会裏に終了出来たことを、スタッフ一同より感謝し、安堵いたしました。

想いおこせば、大会に向けて準備を始めた矢先に、福岡西方沖地震にみまわれて、会場となる体育館も点検修理のため使用許可がでるのだろうかと危惧したこと、役員一同が危機感を持ち一丸となつて準備に励んだこと、また、資金づくりに、「Tシャツ」の販売、お中元に「ソーメン」を使うようにと声かけたこと等、昨日のことのようです。プログラムの作成にむけての、表紙のデザイン決め、皆様のご協力で出来上がった時の喜び等、走馬灯のように浮か

### 第23回全日本レディースバドミントン選手権大会 成績表

| 順位 | 都道府県対抗戦 | 順位 | クラブ対抗戦         |
|----|---------|----|----------------|
| 1位 | 大阪府     | 1位 | 栃の葉レディース (栃木県) |
| 2位 | 神奈川県    | 2位 | ヴィーナス (山形県)    |
| 3位 | 福岡 A    | 3位 | 県体エース (栃木県)    |
| 3位 | 東京都     | 3位 | シャトルフレンズ (福岡県) |
| 5位 | 北海道     | 5位 | 徳山クラブ (山口県)    |
| 5位 | 静岡県     | 5位 | 高嶺クラブ (大阪府)    |
| 5位 | 千葉県     | 5位 | 四日市クラブ (三重県)   |
| 5位 | 香川県     | 5位 | 八王子クラブ (東京都)   |

おかけしました。連日の猛暑にもかかわらず、選手の方々の熱戦を目の当たりにし、大会を主管できて良かったと思えました。この大会にご支援、ご協力を頂いた

各協賛会社、(財)日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟の役員をはじめ、地元の関係機関の皆様、心より感謝とお礼を申し上げます。大会を終えて一番の収穫は、我々スタッフが良い経験をし結束で乗り切り、何よりも感動できたことです。この文を書き終えて、17年度の締め括りとさせていただきます。さあ、次の石川県金沢の大会へ、ナンバードミントンに向けて頑張りましょう。

んでくる昨今です。

いよいよ大会を迎える事となりましたが、アクシオン会場が高台に在り飛行場からは近くに見えても、交通の便が悪く、ご参加の皆様にご不便を



# 第12回東日本レディースバドミントン大会

**期日** 平成17年9月16日(金)17日(土)

**会場** 宮城県仙台市体育館

宮城県レディースバドミントン連盟

理事長 西大條 和子

例年になく、残暑厳しい九月中旬杜の都仙台にて都五県四二二名の選手の皆様を迎え、東日本大会を開催いたしました。

宮城での開催地決定から、茨城、新潟、神奈川大会と三年をかけて役員は選手として参加しながら開催にむけて勉強をさせていただきました。その折は、三県の役員の皆様にご指導いただき深く感謝申し上げます。

東西に分かれての最後の大会という事もあり開催にあたり一番心がけた事は参加の皆さんにとって思い出深い大会であって欲しいということです。

準備にあたり役員役割分担を徹底しました。色々大変な中で皆、水を得た魚の様に生き生きと本領を發揮してくれました。一五〇名の会員によ



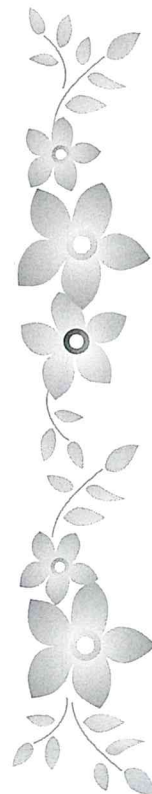
る全面的な協力を得られた事も大きなものがありました。

宮城にとつて初めての大きな大会でした。日レ役員の方々には沢山のご指導、ご協力をいただきました。何かと手落ち、手ぬかりがあったかと思いますが大会を通して、すばらしいまたと無い経験をする事が出来ました。

大会が終了して、嵐の去った後の様に晴々とした気分としばらくは放心状態でした。

ご協賛、ご支援いただきました各社様には御礼申し上げます日レ役員の皆様、各県の皆様にも心より感謝申し上げます。

|     | 優勝  | 準優勝                                       | 3位                                  |   |
|-----|---|---|-------------------------------------|---|
| 1部  | 小原 真澄<br>佐藤 忍<br>(MYS)<br>宮城              | 谷垣ゆう子<br>佐藤 利子<br>(大鷲クラブ・小平BKG)<br>東京     | 高橋はるみ<br>戸田久美子<br>(WHIP)<br>宮城      | 原田 貴子<br>増田 智恵<br>(レモンティクラブ・麦クラブ)<br>東京 |
| 2部A | 佐藤 幸子<br>阿部 直美<br>(WHIP)<br>宮城            | 高山美加代<br>門田 裕子<br>(庄内レディース)<br>山形         | 佐藤 孝子<br>鈴木いつみ<br>(県婦人)<br>岩手       |   |
| 2部B | 井上由紀子<br>菊池 敦子<br>(MIXドロップ)<br>宮城         | 大森 浩子<br>坂下 千春<br>(SHUTTLE ACTIVE)<br>福島  | 武笠 聖子<br>茂木 美和<br>(大宮チェリース)<br>埼玉   |   |
| 2部C | 川口 由美<br>小沼由美子<br>(ヴィーナス)<br>山形           | 濱田真理子<br>平野 和代<br>(MIXドロップ)<br>宮城         | 近内 美樹<br>鈴木 亮子<br>(一期)<br>茨城        |   |
| 2部D | 阿部 和子<br>高橋喜江子<br>(Aone)<br>宮城            | 青木 薫<br>井坂あけみ<br>(みと)<br>茨城               | 山本 泉<br>石井 昌美<br>(ジュディ)<br>東京       |   |
| 2部E | 米口 順子<br>矢代 信子<br>(若草会)<br>東京             | 佐藤 和美<br>米沢千江美<br>(手児奈)<br>千葉             | 渡辺 京子<br>吉川 寿子<br>(アクティブ)<br>茨城     |   |
| 2部F | 室田 光枝<br>松本美津江<br>(浦和あすなる・久喜つぼみ)<br>埼玉    | 佐藤美恵子<br>三浦 栄子<br>(浦和あすなる・大宮グレース)<br>埼玉   | 大野 朋子<br>岡田 宏美<br>(手児奈)<br>千葉       |   |
| 2部G | 小守 一枝<br>篠原まさ子<br>(湯島・すてっぴ)<br>東京         | 鈴木八重子<br>松木三枝子<br>(スマッシュクラブ・三鷹ロビンス)<br>東京 | 伊藤 良子<br>平野あき子<br>(りんどう)<br>長野      |   |
| 2部H | 山田ミヨ子<br>秋元みや子<br>(大鷲クラブ・桜ヶ丘バドミントン)<br>東京 | 成川 督子<br>下川 敏子<br>(いちょう・ほまなん)<br>神奈川      | 栗山トミエ<br>野本 泉<br>(若草会・八王子クラブ)<br>東京 |   |





# 第32回西日本レディースバドミントン大会

**期日** 平成 17 年 11 月 5 日(土) 6 日(日)

**会場** 高知県民体育館  
高知市総合体育館



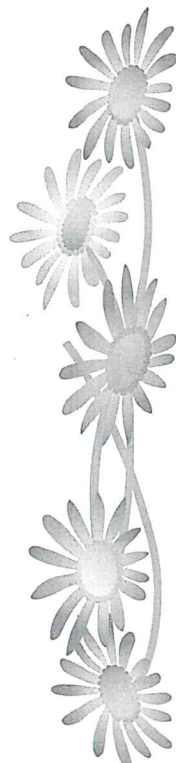
高知県レディースバドミントン連盟  
理事長 中村 聡子

二〇〇五年十一月五、六日の二日間、土佐の高知に五、四名の方々が参加いただき、「第32回西日本レディースバドミントン大会」を催すことができました。この大会が西日本としては最後の大会となることから、どれだけの方々が参加してくださるか不安な思いをしながら四月に入って本格的な準備となりました。

参加選手の方々には、二会場での競技となり大変ご不便をおかけ致しましたが、皆様のご協力によりスムーズに大会運営することができましたこと、ありがとうございます。後援、協賛を賜りました各社、そして日レ役員の方々のご協力とご指導によるものであり深く感謝申し上げます。また、昨年、一昨年と視察させていただきました、最後まで細かくご助言をいただいた福井県、愛知県の役員の方には心からお礼申し上げます。参加選手の方も日ごろの成果を発揮され、南国高知での「いい思い出」が出来ましたでしょうか。私も主管理として、多くの「バド仲間と出会い、すばらしい仲間を得ることができました」こと大変嬉しく、これからはその出会いを大切にしてい県の方々と共に交流したいと思っております。

今後ともどうかよろしくお願致します。

|       | 優勝  | 準優勝   | 3 位   |                               |
|-------|---|---|---|-------------------------------|
| 1 部   | 金子 正子<br>松山 裕子<br>(藤崎クラブ・福岡)<br>(シャトルハウス・福岡)  | 松本 美和<br>片岡千恵美<br>(東大阪M・B・C・大阪)                   | 池尻 昭子<br>廣本 美秀<br>(K L B C・福岡)<br>(城の原クラブ・福岡) | 俵 由紀路<br>杉本 久美<br>(LATOUR・滋賀) |
| 2 部 A | 民野ゆきえ<br>玉木ひとみ<br>(フラワー・鳥取)<br>(INABA・鳥取)     | 六川 由紀<br>宮西 昌美<br>(ハーティーパーティ・香川)                  | 井手口美奈<br>戸田 恵<br>(広島スウィング・広島)                 |                               |
| 2 部 B | 香山百合子<br>山下 良依<br>(クラレ岡山・岡山)                  | 藤田伊津子<br>金浦 ルミ<br>(チームレオ・愛媛)                      | 板木 智恵<br>千島 陽子<br>(半田・愛知)<br>(春日井・愛知)         |                               |
| 2 部 C | 大東恵里子<br>山西 佳子<br>(三田ウイングス・兵庫)<br>(宝塚・兵庫)     | 春野 由美<br>溝口由希子<br>(Y Y・長崎)                        | 三好みどり<br>松浦 祐子<br>(松山市民クラブ・愛媛)                |                               |
| 2 部 D | 東条フミ子<br>東条 美希<br>(ハーティーパーティ・香川)              | 中嶋 京子<br>末次 美苗<br>(西宮・兵庫)                         | 藤九 明美<br>磯永 由美<br>(クラレ岡山・岡山)<br>(トゥウインクル・岡山)  |                               |
| 2 部 E | 佐竹 豊子<br>谷脇 洋子<br>(A・A・福岡)                    | 飯山シズエ<br>松田久式子<br>(フレンドリークラブ・大阪)<br>(東大阪M・B・C・大阪) | 白石 久代<br>本田 恵子<br>(双葉・愛媛)                     |                               |
| 2 部 F | 福島美保子<br>梅崎 隆子<br>(コスモス・熊本)                   | 秦 由美子<br>小橋 和子<br>(双葉・愛媛)<br>(西条バードクラブ・愛媛)        | 岡元 恭子<br>梶原千栄子<br>(藤崎クラブ・福岡)<br>(シーガルクラブ・福岡)  |                               |
| 3 部   | 石井 伸子<br>松村 和美<br>(田布施B C・山口)<br>(防府バド同好会・山口) | 道家 幸<br>本田 綾子<br>(一宮・愛知)<br>(長崎平和クラブ・長崎)          | 河内山由利子<br>大庭千恵子<br>(藤崎クラブ・福岡)<br>(百道クラブ・福岡)   |                               |





# 平成18年度大会日程表

(主催 各都道府県レディース連盟)

| 開催日                            | 大会名   | 開催地  | 会場                      |
|--------------------------------|---|------|-------------------------|
| 平成18年<br>5月17日(水)              | 第2回<br>鹿児島オープンレディースバドミントン大会                 | 鹿児島県 | 鹿児島アリーナ                 |
| 5月18日(木)19日(金)                 | 第2回<br>マザーレイクフェスティバルバドミントン大会                | 滋賀県  | 滋賀県立体育館                 |
| 5月27日(土)28日(日)                 | 第3回<br>静岡ふじやまオープン大会                         | 静岡県  | 富士市市民体育館                |
| 5月31日(水)6月1日(木)                | 第13回<br>福島オープンレディースバドミントン大会                 | 福島県  | いわき市立総合体育館              |
| 6月7日(水)8日(木)                   | 第4回<br>北海道よさこいそーらんオープン大会                    | 北海道  | 北海道立総合体育センター<br>(きたえーる) |
| 7月28日(水)~30日(日)                | 第24回<br>全日本レディースバドミントン選手権大会<br>都道府県対抗・クラブ対抗 | 石川県  | 金沢市総合体育館                |
| 8月19日(土)20日(日)                 | 第33回<br>京都オープンレディースバドミントン大会                 | 京都府  | 京都府立体育館                 |
| 9月27日(水)                       | 山口県レディース連盟結成記念大会<br>(団体戦)                   | 山口県  | 山口市総合体育館                |
| 10月3日(火)                       | 第21回<br>広島レディースオープンバドミントン大会                 | 広島県  | 広島サンプラザ                 |
| 10月18日(水)~20日(金)               | ゴーセン杯第12回<br>国際親善レディースバドミントン大会2006          | 大阪府  | 大阪府立体育会館                |
| 10月末日予定                        | 第4回<br>大江戸オープンバドミントン大会                      | 東京都  | 東京都台東リバーサイド体育館          |
| 11月27日(月)28日(火)                | 第19回<br>奈良オープンレディースバドミントン大会                 | 奈良県  | 奈良市中央体育館                |
| 12月4日(月)                       | 第1回<br>兵庫オープンレディースバドミントン大会                  | 兵庫県  | 宝塚市総合体育館                |
| 平成19年1月22日(月)<br>29日(月)~31日(水) | 第13回<br>愛知オープンレディースバドミントン大会                 | 愛知県  | 名古屋市総合体育館               |
| 1月28日(日)                       | 第4回<br>湯けむりオープンレディースバドミントン大会                | 大分県  | 別府市総合体育館                |
| 3月1日(木)~3日(土)                  | 第1回<br>全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)              | 大阪府  | 東大阪市総合体育館<br>大阪市立東淀川体育館 |
| 3月15日(木)                       | 第11回<br>千葉・菜の花オープンバドミントン大会                  | 千葉県  | ちばポートアリーナ               |
| 3月23日(金)                       | 第33回<br>長崎レディースバドミントンオープン大会                 | 長崎県  | 長崎市立総合体育館               |



# ブロックだより

## 北海道ブロック理事

山口 菊枝

本年度、北海道レディースバドミントン連盟、創立二〇周年を迎え九月二十八、二十九日の二日間に渡り全道各地より六〇〇名の参加選手をもって二〇周年記念大会が開催されました。

また、二十八日には協会関係者、日頃お世話になっておりますスポーツ関係者、メーカーの方々、選手等一七〇名が集い盛大に祝賀会が開かれ、この二十年間のあゆみを振り返りながら、今まで二回の全国大会と東日本大会を開催し、いろいろな苦労もありましたが、また楽しい思い出も沢山ありました。

この二〇周年の節目と共に来年度の役員改選を期に、又、新たな連盟の発展を目指し歩んでいきたいと思ひます。

## 東北ブロック 秋田県

会長 鈴木 篤子

昨年、第十二回東北レディースバドミントン大会を、秋田市で開催いたしました。

各地区の激戦を制し、秋田に参集くださいました皆さんの試合は、見応えのある、素晴らしい試合でした。秋田も、初めての二部優勝を、手にし熱い思いをした一日間でした。

又今年も、積極的に、地元を飛び出し各地区で行われているオープン戦に挑戦させたいと思ひます。一年を通して見ますと、特色のある数多くのオープン戦が、組まれているようです。自分達のレベルアップの為、又新しい友人との出会いの場になるのじゃないかと思ひます。

さて来年ですが、いよいよ秋田わか杉国体が開催されます。県民あげて、心に残る、素晴らしい大会になるよう、一人一人の力が集が、必要とされる時です。私達会員も、お手伝いしながら、日本一のバドミントン競技を、今から楽しみにしている所です。

## 関東ブロック理事

千葉県 小野田 芳美

今回は千葉県レディース連盟で開催している大会と内容をご紹介します。

何と云っても、県大会。これは春四月と秋九月に八日間づつかけて、六チーム編成のクラブ対抗リーグ戦は、現在部から四〇部、約二四〇チーム以上の参加があり、優勝したら上へ最下位は下へランク移動するので各クラブのこの団体戦にかける意気込みは大変なものがあります。更にこのリーグでの各優勝チームが対戦する「トップ大会」。五〇才以上の男女の団体戦「ジョイフリー大会」男性に大変人気があります。

個人戦としては「全日本の都道府県対抗県予選」年令別の「チャレンジエイジ大会」は上級レベルのSブロックはオープンにして他県の参加を呼びかけています。「第十回菜の花オープン大会」は五〇才以上の仲間が今年は四二二名が全国から参加して下さる大会になりました。

関東レディース連盟では「第回関東レディースクラブ対抗バドミントン大会」を新しく開催することになりました。経験、未経験者の区別なく参加できる大会なので、これから皆の目標になると楽しみにしています。他の県はどんな事をやっているのか……。

## 北信越ブロック評議員

富山県 岡田 啓子

今回は、日本のご真ん中に位置する富山県が担当いたします。全国的に知名度が少ないのは働き者で、控えめで、謙虚な県民性であると反省し、昨今は大いにアピールしようと思ひます。只今奮闘中です。

富山県は、現在十五チーム、登録数二七〇足らずと大変少ないのが現状です。バドミントン人口が少ない訳ではなく、ジュニア育成にも力を入れ、企業チームではトナミ運輸がありと、恵まれた環境ではありますが、先にも申し上げたように、富山県は共働率全国一位の県民です。社会に出てバドミントンを続けていくのは難しい環境であるといわざるを得ません。しかし、十八年度より、登録者規定の拡大に伴い、幅広い層に呼びかけ、会員増につながらるように努力して行こうと思っております。

さて、富山県では、全国大会の予選会、一・二・三部・初級に分けての個人戦、合計年齢が二〇歳以上の団体戦と三大大会を軸に、後は県内各地区で行う大会に参加しています。県内は一時間あればどこへでも行ける利便性があるので理事会を開催しても二十名の理事が全員参加し非常に和気あいあいと運営することが出来ます。又、会員相互の親睦度は非常に親密であると思っております。喜ばしい限りです。

ところで、十八年度は富山県レディースバドミントン連盟創立二十五周年になります。それを記念して個人戦のオープン大会を企画しております。北信越ブロックの皆さんに呼びかけ、これをきっかけに北信越選手権大会につながるかと考えております。

尚、十八年度は北信越ブロックの石川県で全国大会が行われます。加賀百万石前田家の歴史ある城下町です。小京都と呼ばれるように、食・伝統工芸・文化財とこれとつてもすばらしい所です。石川県レディース連盟では皆さんをお迎えするために着々と準備を進めていらっしゃいます。どうぞ、全国の皆さん、石川県へ「おごてませ」。

## 東海ブロック常任理事

岐阜県 民谷 千寿子

東海ブロックでは、年一回の大会を開催して競技力の向上を目指すとともに、各県の親睦を深めています。春季には、全日本レディース団体戦と同じ年齢編成により、各県選抜の四チームによるレベル別クラブ対抗団体戦および全日本クラブ対抗東海予選会を、そして秋季には、より多くのプレーヤーが県外の人たちと交流できるよう、団体戦出場者を除いて個人戦を開催しています。

また、個人戦の会期に合わせて理事長会を開き、日レの情報伝達や各県との情報交換等ブロック活動の活性化に向け意見交換を行っていますが、愛知オープンはずで十二回を数え、静岡ふじやまオープンも第三回を迎えるなど、西県レディース連盟のパワーは頼もしい限りです。これなら、「全国大会誘致OK」などと勝手に言うては叱られそうですが、全日本大会のブロック輪番制導入に向け、ブロック丸となる協力体制が必要であろうと考えますので、今後更に意見交換を重ねながらより良いブロック活動をしていきたいと思ひます。

## 近畿ブロック評議員

大阪府 廣瀬 園子

近畿では、府県理事長の若返りが進み、理事会でも元氣な意見が飛び交っています。日レ理事長の選出ブロックとして、積極的かつ建設的な応援は心強く、近畿の明るい未来が見えるようです。

懸案としては、個人戦の第三回大会を近畿で、という日レの試案です。新幹線も横断し、飛行場もいっぱい出来たのですが、やはり会場確保が難題です。この問題にどう答えられるか、ちよと頭の痛いところです。大阪府連盟にとって、平成十八年度における最重要事業は、第一回全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)を主管させてい



ただ今です。昭和四十九年に西日本大会として大阪府でスタートした大会が、栄えある全国大会として、いままたこの地に新しい一歩を記します。その先陣を担うことはとても名誉であること得て、楽しく意義ある大会が運営できるように連盟の総力を挙げて準備に頑張っています。全国の皆様、是非大阪での第10回個人戦にご参加ください。お待ちしております。

**中国ブロック理事**

**鳥取県 山川 友子**

十七年十一月に岡山で第二回の中国地区親睦会の団体戦を当日抽選で行いました。いろいろな年代と色々な県の人と和氣あいとした人もいれば、同じ車で遠くからやってきたのに同じチームになった人や、特色豊かなチームの元氣戦をやり、閉会式にはほんとにささやかな参加賞でにぎわい、体育館の近くの温泉に泊まった人はとてもいとお湯だったと語るの笑顔で終わりました。

隣の会議室で理事長会を開き十八年度事業HPの内容、日レへの要望など岡山県の歓迎を受けながら話し合いました。全国大会について

登録が全ての女性になった割には、大会要項の参加資格が厳しく、地方の登録人数が少なく減少している県にとっては参加するのがやっとなのですが、参加もできなくなるのではないかと見通しがなく不安です。クラブ対抗は今まで出ていたチームは高齢化し、最近の初心者バド教室では小、中、高何かの形での経験者が多く新しいメンバーが望めない。たとえば一部、一部にすると小学生ははずすとか検討してみていますでしょうか。

十九年の三月に開催される第10回個人戦に参加されますかと問いかけましたら、中国地区では今の所いないと思うが三県、少しなのか多いのか全然読めないのが県、何組かは出るが県、また二年先なので実感がわかないのが現状だと思っています。

**四国ブロック理事**

**愛媛県 岡田 竹美**

平成十七年四月から、永年ご尽力頂いた前理事長、長井様の後を引き継ぎました。県内のごとばかりでなく、四国ブロックの理事までも。大役に驚かされ、不安だらけのスタートとなりました。皆様に支えていただきながら一生懸命頑張りたいと思っています。

平成十七年十一月五・六日、高知県において最後の西日本レディースバドミントン大会が行われました。高知県レディース連盟の役員、会員の方々の努力により多数の参加者を迎え、ファイナルを飾るべく、よい大会となったのではないのでしょうか。

さて、平成十九年七月には、愛媛県松山市において第二十五回全日本レディースバドミントン選手権大会を開催いたします。現在松山市は、NHK大河ドラマ「坂の上の雲」の放送に向けて町づくりが進んでおります。皆様をお迎えするころ、どのような町になっているか私自身楽しみにしております。今年の開催地、石川県の皆様にも、ご指導いただきながら準備を進めて、よい大会ができるように努力したいと思っております。

**九州ブロック評議員**

**鹿児島県 大迫 洋子**

第二十七回全九州レディースバドミントン競技大会が平成十七年十月十六日に、鹿児島アリーナで盛大に開催されました。四十七チーム(三六五名)の選手団が盛上げてくれました。準備から本番まで協力して下さいました鹿児島県バドミントン協会及び鹿児島県レディースバドミントン連盟役員の皆さんに心から感謝しています。組織とは同じ夢と目的があれば協力する力が湧き、おひとり一人の役割分担で活躍出来ます。そしてスタッフの友情があれば楽しく準備会もすすめられます。競技方法は団体戦で三複リーグ・トーナメント法です。選手の皆さんは責任重大、一球一ラリーにさまざまな感動のドラマがありました。本部や審判委員の方々、一生懸命、終了時間と、進行時間に気づけりし、ケガがないように、祈りました。運営費は参加料だけでは赤字です。協賛広告費、Tシャツ販売利益、鹿児島市より補助金等の協力をいただき助かりました。「九州はひとつ」の合言葉で役員の方々のねぎらいのあいさつがはげみになり元気が出ました。すばらしい選手の方々との交流でバドミントンを続けて来て良かったと思っています。十八年度二十八回全九州レディースバドミントン競技大会は沖縄県で開催されます。今度は参加する側で鹿児島県選手団の宿泊と旅費の見積り等や観光について手続中です。十月二十二日が大会です。「スニーカー早や」と、思われますが十月は観光シーズンです。いとお宿は団体五〇名はなかなか早くうまつてしまいます。九州の理事長さん方「はよしあんせよ」。沖縄県での第二十八回全九州レディースバドミントン競技大会のご成功をお祈りいたします。鹿児島での大会役員の方々の皆々さま、心からありがとうございます。成績は次のとおりです。

**編集後記**

平成十八年豪雪と名付けられた今季の雪も春の陽光にやと大地の奥深くとけ込み、樹木の緑も芽吹きスポーツを楽しむ季節の到来となりました。

今年は私達が簡単には観戦できない、国別対抗世界選手権「ヨネックストマス杯ユエーバー杯2006」が4月29日～5月1日まで仙台市体育館、5月3日～5月7日まで東京体育館で開催されます。日本で開催されるバドミントン世界最強国が決まるこの大会を間近で観戦応援したいと願うのは、バドミントンをこよなく愛するレディースの皆様が等しく思う気持ちではないでしょうか。日本レディース連盟会員皆様の各地でも、各種大会が計画されており、大会を通じ人との出会いを大切に、バドミントン競技の発展と連盟組織の為仲間との絆を深められるよう祈っています。

**《広報部員》**

- 白井カズ子 島中 玲子
- 小川 末子 堀米喜美子

**発行**

日本レディースバドミントン連盟  
大阪府八尾市福万寺町南 二一四三一八

TEL 072-913-7005  
FAX 072-913-0071  
Mail: nichu\_la@kawachi.zaq.ne.jp  
URL: http://www15.ocn.ne.jp/~sports/

編集責任者 村井 広美  
印刷所 株式会社 美巧社  
発行所 株式会社 美巧社

**第27回 全九州レディースバドミントン競技大会 成績表**

平成17年10月16日鹿児島アリーナ

|      | 優勝  | 準優勝 | 第3位 |     |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 30才代 | 福岡  | 熊本  | 大分  | 長崎  |
| 40才代 | 熊本A | 鹿児島 | 大分  | 沖縄  |
| 45才代 | 福岡  | 鹿児島 | 宮崎  | 長崎  |
| 50才代 | 沖縄A | 長崎  | 福岡  | 熊本  |
| 55才代 | 福岡  | 熊本  | 鹿児島 | 長崎  |
| 60才代 | 福岡  | 長崎A | 熊本  | 鹿児島 |